

持続可能な経営体の育成による魅力あるゆとり農業の実現

～ 夢・安心・笑顔 法人経営でがっちり！ ～

対象：名寄市智恵文瑞和地区（8戸）

名寄市で初の複数戸法人の設立に向けて、農地・機械情報・個別経営データを整理し、生産技術体系を整備・検討した。その中で、ゆとりを創出し所得を確保するために新規作物として加工用キャベツの導入を提案し、実証展示を行った。その結果、令和4年1月に「株式会社 虹色ファーム」が設立し、5カ年の収支計画及び令和4年度作業計画が完成した。

また、大豆の基本技術の励行に向けた改善策の提案により、栽植本数が確保されるなど基本的な栽培管理が改善されつつある。

1 課題の背景

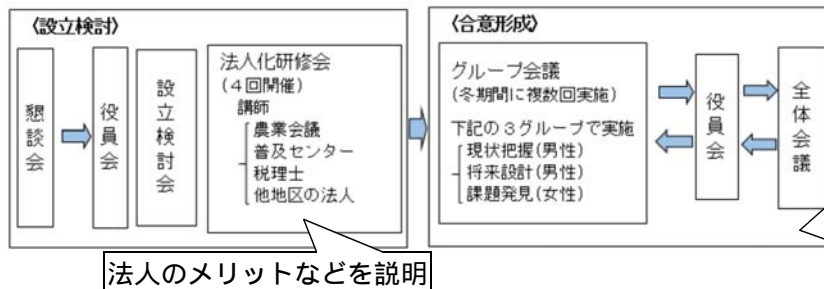
- ・積雪が多く寒冷 融雪が遅い
- ・粘土質のほ場で透排水性が悪い 作業性が低下
- ・2戸が60歳以上で後継者不在 労働力不足が推測
- ・担い手への農地の集積 個別経営では限界

4戸の農業者を核に

法人の設立を検討

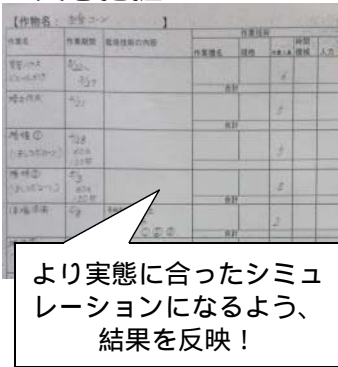
2 活動の経過

(1) 法人の設立、作業計画の作成

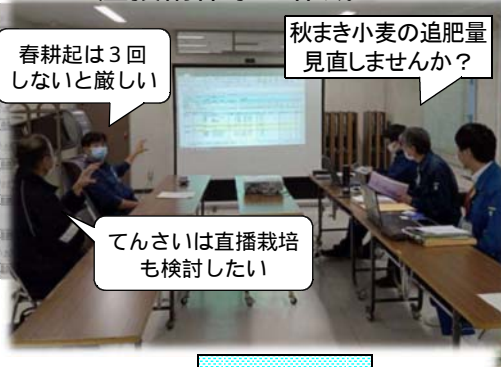


法人のメリットなどを説明

< 実態把握 >



< 生産技術体系の作成 >

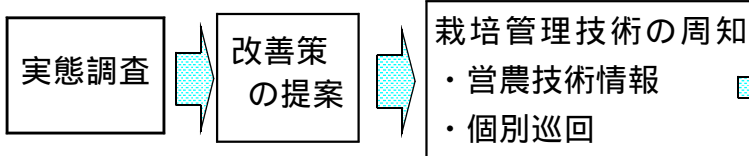


< 実証展示ほ設置 >



5カ年の収支計画・令和4年度作業計画の検討

(2) 大豆の栽培管理技術の改善



3 活動の成果

(1) 法人の設立、作業計画の作成



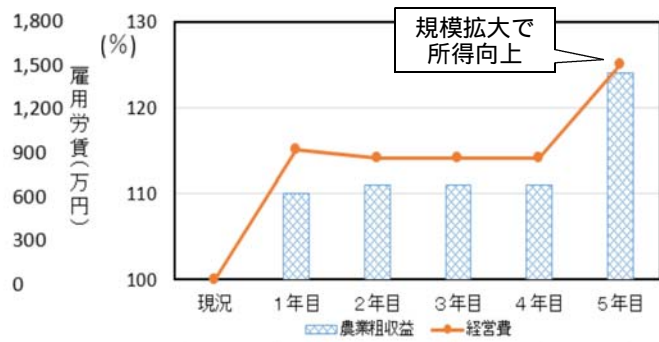
**令和4年1月4日
「株式会社 虹色ファーム」設立!**

構成員：10名
従業員：10名（うち家族従業員：7名）
作付面積：約200ha
作付品目：かぼちゃ、スイートコーン、白菜
キャベツ、アスパラガス、秋まき小麦
大豆、てんさい、ばれいしょ

5カ年の収支計画が完成!



農業粗収益と経営費の現況対比の推移



令和4年度作業計画が完成!



加工用キャベツの「は種晩限」を確認!

は種日と予想収穫開始日
調整差 2~3kg到達予想

は種月日	9/11	9/16	9/24	10/7	10/13	10/23	10/31
5/15	2kg			3kg		2kg	
5/20		2kg			3kg	2kg	
5/30			2kg				3kg
6/10				2kg			
6/20							2kg

品種：「パサート」 赤字は「ジュビリー」

は種が5月中旬までであれば、10月中に収穫が可能!

収量... 欠株がなければ14t/10aが見込める
出荷先... 2社と取引決定!

⇒令和4年度は50a作付けを計画!

(2) 大豆の栽培管理技術の改善

改善項目の実施数が増加!

3.0 (令和2年)

5.5 (令和3年)

6項目以上実施 ... 2戸

残された課題⇒**土壌改善**

改善項目	A		B		D		E		H			
	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3		
適期は種	5/25まで	x	x	x			x	x	x	-	x	x
栽植本数の確保	20,000本/10a以上						x	x	-	-	-	-
土壌分析結果に基づく施肥	土壌分析	x		x			x		x	-	x	
必要に応じた窒素追肥	必要に応じた実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	
雑草防除	根粒着生状況の確認	x		x			x		x	-	-	
適正な病害虫防除	わい化病 (アブラムシ類)											
	マメシロイガ											
	種子塗抹											
	は種1ヶ月後	x	x	x	x			x	-	x	x	
	適期防除											
実施項目数 (適期は種除く)												
	3	5	3	5	2	6	2	-	4	6		

：実施、：実施したが十分ではない、x：未実施
(：栽植本数19,000本/10a以上、わい化病(アブラムシ類)は種1ヶ月後一部のほ場で実施、マメシロイガ適期に開始したが回数不足または間隔長い)
基本的な栽培管理実施戸数：改善項目のうち適期は種を除き6項目以上を実施した農業者

4 今後の課題

(1) 収支計画に基づく法人経営の実践

(2) 法人経営における作業体系の確立

(3) 土壌改良による土づくりの推進